

第3回（次期）北九州市障害者支援計画策定委員会

（会議要旨）

日 時	平成23年12月5日（月）18：00～19：00
場 所	北九州市役所3階 大集会室
出席委員 （27名）	糸長委員、伊野委員、梅本委員、江上委員、大関委員、大曲委員、岡田委員、門田委員、國家委員、桑園委員、古賀委員、小柳委員、酒井委員、志井田委員、杉本委員、末安委員、杉原委員、高崎委員、竹田委員、田中委員、林委員、原田委員、比舗委員、水江委員、山田委員、山根委員、米島委員
欠席委員 （3名）	井田委員、市川委員、錦織委員
事 務 局	【保健福祉局】 保健福祉局長、障害福祉部長、障害福祉課長、地域移行・精神保健福祉担当課長、障害福祉センター所長、
次 第	1 開会 2 保健福祉局長挨拶 3 議事 「（仮称）北九州市障害者支援計画」【素案】について 4 閉会

会 議 経 過	
発言者	発 言 要 旨
事務局	<p>【開会】</p> <p>ただ今から、第3回(次期)北九州市障害者支援計画策定委員会を開催する。</p> <p>本委員会では、これまで各作業部会においてご議論いただきながら策定した「(仮称)北九州市障害者支援計画【素案】」をご提示させていただきたいと考えている。</p> <p>審議に入る前に会議の公開についてご説明させていただく。「(次期)北九州市障害者支援計画策定委員会設置要綱」第7条に基づき、本会議も公開とさせていただく。なお、会議の終了後には、会議録を作成し、市のホームページに掲載して、市民の皆様へ情報提供させていただきたいと考えているので、ご協力をお願いします。</p> <p>本日は、30名の委員のうち、井田委員、市川委員、錦織委員は、所用のため欠席である。</p> <p><u>配付資料確認</u></p> <p>【議事】</p> <p>この後の進行は、委員長をお願いします。</p>
委員長	<p>冒頭でも事務局から説明があったとおり、各部会で議論いただいた案を取りまとめたものを、本日の策定委員会で「(仮称)北九州市障害者支援計画【素案】」として提示している。</p> <p>なお、支援計画の策定は本日で一区切りとなるため、保健福祉局長からあいさつをお願いします。</p>
保健福祉局長	<p><u>保健福祉局長挨拶</u></p>
委員長	<p>それでは、議事に沿って進めていくので、委員の皆様にはご協力をお願いします。</p> <p>委員の皆様には、3部会に分かれてご審議いただき、各部会の意見については事務局と部会長との協議の上で部会長一任とさせていただいていた。本日は、「(仮称)北九州市障害者支援計画【素案】」について、事務局から説明いただき、続いて各部会の部会長から一言ずついただきたいと考えている。</p> <p>それでは、事務局から説明をお願いします。</p>

<p>障害福祉課長</p>	<p>(仮称)北九州市障害者支援計画【素案】概要版に基づき説明</p>
<p>委員長</p>	<p>それでは、各部長から一言ずつお願いしたい。まずは支援体制整備部長にお願いする。</p>
<p>支援体制整備部長</p>	<p>最初に、概要版5ページの「相談支援システムの構築」である。意見としては、相談支援体制を実施していく際の人材確保、相談支援体制については、研修等でどのように深めるかということが課題として残っていると思う。</p> <p>2番目に、6ページ「早期発見・早期療育体制の整備」に関して、「検討します」「構築します」「連携します」という言葉が計画の中に盛り込まれているが、実現可能性についてどうなのだろうという意見があった。今の法改正の問題や北九州市の財政とのバランスもあり、財政等に対し交渉を行っているということで委員の皆様にはご理解いただきたい。</p> <p>3番目に、7ページ「充実した福祉サービスの提供」ということで、福祉施設の民間移譲等の課題が挙がっていた。8ページの「3-e」の箇所である。「精神障害のある人への地域生活の支援」ということで、委員の方から精神障害者に対する様々な差別・偏見が残っており、今後どうするのかという課題があった。</p> <p>4番目に、9ページ「発達障害等に対する取り組み」ということで、参加されている委員の皆様から、発達障害に対する取り組みが計画に示されたということで高く評価しているとの意見をいただいた。</p> <p>それから、厳しい意見としては、発達障害等に対する取り組みの中に、難病の方の部分が併記されているため難病対策が少し埋もれてしまうのではないかという懸念もあった。</p> <p>以上、支援体制整備部会で検討した事項を報告する。</p>
<p>委員長</p>	<p>続いて、都市基盤・自立生活支援部長にお願いする。</p>
<p>都市基盤・自立生活支援部長</p>	<p>10ページの「地域で自立して生活できる基盤整備」である。5の「自立生活のための地域基盤整備」ということで、各団体等からいろいろな意見をいただいた。バリアフリーのまちづくりを引き続き進めていただきたいことと、防災対策である。障害のある人の避難方法の仕組みづくりをさらに進める必要がある。</p> <p>また、「雇用・就業機会の確保と拡大」では経済的な裏づけがないと、地域での自立した生活が難しいということで、しごとサポートセンターを中心に、雇用の促進に取り組んでいただきたい。障害福祉課では、財政局と調整いただき、本計画を着実に進めていただきたい。</p>

委員長	<p>続いて、人権・社会参加部会長にお願いします。</p>
人権・社会参加部会長	<p>人権については、北九州市独自の人権の取り組みに対する多くの意見や地域や学校現場での障害や、障害のある人に対する理解促進を一層進めることが重要であるという意見を多くの方からいただいた。</p> <p>社会参加については、地域での障害者の社会参加の受け入れや、余暇活動の支援、情報発信の重要性について、多くの意見をいただいた。</p> <p>本計画については、今月に実施されるパブリックコメントを経て、年度内に最終案がまとめられると思うが、少ない部会会議の中では今までの取り組みについても一つ一つ詳しく議論することができなかった。</p> <p>今後は、フォローアップ委員会を頻繁に開催していただき、一つ一つの取り組みについても議論をぜひお願いしたい。</p> <p>これからは、障害のある人が一人の人間として、社会から対応してもらえようように社会の側が変わるように求められていると思う。障害のある人も、一人の人間として社会が対応できるように変わることが、本計画を通して取り組めたらと思っている。</p>
委員長	<p>各部会の取りまとめにご苦労された各部会長の皆様には、お礼を申し上げます。</p> <p>また、本日各部会長から出されたご意見については、今後事務局と協議の上、委員長一任とさせていただきたい。ご理解のほどよろしくお願い申し上げます。</p> <p>それでは事務局から何かあるか。</p>
事務局	<p>長時間のご議論ありがとうございました。</p> <p>先ほど委員長からも説明があったとおり、12月22日から1月23日まで、パブリックコメントを実施する。ご意見等があれば、このような機会を活用していただくようお願いする。その後、1月下旬から2月上旬の間に、第4回目の北九州市障害者支援計画策定委員会を開催する予定である。その際には、本計画の最終案をご提示させていただく。</p>
委員長	<p>それでは、これをもって本日の（次期）北九州市障害者支援計画策定委員会を閉会する。</p>